

感対第 596 号
令和 4 (2022) 年 12 月 26 日

各関係団体等の長 様

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部長

新型コロナウイルス感染症対策の周知について（依頼）

本県の新規感染者数は第 7 波のピークと同程度の高いレベルの状態が継続しており、病床利用率も第 7 波の最高値を超え、65%程度で推移するなど、入院医療提供体制は大変厳しい状態が継続していることに加え、外来医療提供体制についても、発熱外来のひっ迫が進みつつあります。

このような状況の中、県としては、医療提供体制の強化に向けた取組を継続しているところですが、年末年始は通常の時期に比べ提供できる医療が手薄となることから、年末年始期間中の限りある医療資源の有効活用や、年末年始の過ごし方等について、県民・事業者に呼びかけることとしました。

つきましては、貴団体員等に対し、別添について周知していただきますようお願いいたします。

〔 栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
栃木県新型コロナウイルス生活相談センター
TEL 0570-666-983 〕

年末・年始期間中(12/29～1/3)の限りある医療資源を有効活用し、 発熱外来を受診する必要性の高い人が速やかに利用できるよう にするための県民の皆様へのお願い

症状のある方について

- 症状が重い場合
- 65歳以上の方や基礎疾患がある方、妊娠中の方など
- 症状が軽く、65歳未満で基礎疾患や妊娠がない場合

早めにかかりつけ医等に相談の上、受診してください

特に年末・年始においては、まずは自宅での療養を検討してください
緊急を要さないと思われる場合は、年明け後昼間の診療時間内に受診してください

15歳から64歳までの方は、自己検査を実施の上、陽性の場合、とちぎ健康フォローアップセンター（自己検査陽性者の陽性登録）の活用も検討してください

抗原定性検査キットは国が承認した「体外診断用医薬品」を選んでください。
※「研究用」は陽性登録に使用できません

無症状の方について

- 感染の不安がある方
- 帰省や旅行を検討されている方

検査の受検をお願いします

※年末・年始期間中、JR宇都宮駅・小山駅・那須塩原駅に臨時の無料検査拠点を設置

救急外来・救急車の適切な利用について

- ✓ 感染者数が急増し、**救急外来のひっ迫**や**救急車の搬送困難事例**が増加しています。
救急外来及び救急車は、**適切に利用**するようお願いいたします。

お願い①

軽症の方は夜間・休日の受診を控えてください。

(例：発熱が37度台で食事がとれる方など)

お願い②

救急車の要請は、適切に行ってください。

発熱等の症状が出た場合は・・・

受診・ワクチン相談センター → **☎ 0570-052-092** (24時間対応)

✓ 夜間・休日で受診するか救急車を呼ぶか迷った場合

体調変化時など迷った時は以下の窓口に**ためらわずにご相談ください。**

○子ども<概ね15歳未満> ※対応する時間帯以外は、かかりつけ医や上記連絡先にご相談ください。

とちぎ子ども救急電話相談 → **#8000** 又は **☎ 028-600-0099**

(月～土 18時～翌朝8時/日・祝 24時間(8時～翌朝8時))

○大人<概ね15歳以上>

とちぎ救急医療電話相談 → **#7111** 又は **☎ 028-623-3344**

(月～金 18時～22時/土・日・祝 16時～22時)

年末年始の過ごし方をお願い

- △ 新型コロナウイルス感染者数が高い水準で確認されています
- △ 季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されています

○ **基本的な感染対策の徹底を継続**してください。

特に**換気**は効果が期待されます。室内温度に留意しながら、**定期的に窓を開けましょう**。

○ 会食の機会が増える時期です。**会話時のマスク着用など感染対策を徹底**してください。

○ 帰省や旅行の**“前後”に検査**を受検してください。

○ 「**コロナ・インフル同時流行注意報**」の内容を改めてよくご確認ください。

☑ **早期のワクチン（コロナ・インフル）接種**の検討

☑ **解熱剤や食料など必要な物の備蓄**

☑ **体調不良時の相談先の確認**

(かかりつけ医等地域の医療機関の年末年始の予定、「受診・ワクチン相談センター」の電話番号等)